

福祉の見方・考え方、そして 楽しさ一杯のボランティア論

元・毎日新聞記者、淑徳大学教授
沢内障害者福祉事業所理事長

坂巻 熙 [著]

著者紹介

- 1959年毎日新聞入社。社会部、「サンデー毎日」編集次長、編集委員などを経て、毎日新聞社論説委員（社会保障、福祉担当）。淑徳大学社会学部教授、日本福祉大学客員教授に就任。2007年淑徳大学定年退職。総理府社会保障制度審議会委員、厚生省人口問題審議会委員、同年金審議会委員、東京ボランティアセンター運営委員など歴任。
- 現在、淑徳大学名誉教授、社会福祉法人潤沢会理事長、毎日新聞終身名誉職員ほか

●本書「あとがき」より

いまさら昔の講演を活字にしても、という、ためらいもありました。しかし、いまの世の中を見ていると、これで良いのか、という思いにさらされているのです。福祉の仕事にあった“志”がなくなり、“モノ・カネ”が幅を利かす福祉になってきたように思えてならないのです。それは違うのではないか、そんな思いが、本を出す気持ちになりました。……

- 第1話 ● 過疎地の小さな施設から
- 第2話 ● 人権の視点で福祉の見直しを
- 第3話 ● 親の世話ひとにまかせてボランティア
- 第4話 ● ボランティア活動の今日的課題
- 第5話 ● ボランティアが拓くもうひとつの生き方
- 第6話 ● 福祉・医療を志す若者たちへ

発行・あけび書房
TEL.03-3234-2571
FAX.03-3234-2609

A5判・176ページ **1680円** ISBN978-4-87154-091-9 C3036

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5-1208 TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
E-mail : akebi@s.email.ne.jp URL : http://www.akebi.co.jp 郵便振替 00160-6-40323

価格は税込